



# センターだより

2025 Feb.  
vol.32



## 新年のごあいさつ

公益社団法人 とっとり被害者支援センター 理事長 佐野泰弘



新年明けましておめでとうございます。皆さま方におかれましては、平素より、当センターの業務全般にわたって深いご理解、ご支援及びご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

当センターは、平成20年の設立以来、皆さまから広く支えていただき、犯罪の被害者ご本人及びそのご家族またはご遺族への支援活動を担ってまいりました。ここ数年は、県内における重篤な被害をもたらす重要犯罪の認知件数はほぼ横ばいですが、犯罪全体の認知件数はそれまでの減少傾向から増加傾向に転じており、犯罪被害者等への支援の必要性はますます高まっているところです。

さて、昨年は、当センターにとって、設立以来最大の変化のあった年でした。「鳥取県犯罪被害者総合サポートセンター」が開所し、県、県警察と当センターが、県庁第2庁舎7階の同じ執務室内に集結し、お互いの顔が見える状態で、犯罪被害者等の支援のための業務を行うワンストップの支援体制がスタートしたのです。合わせて、犯罪被害者等の方に提供される経済的支援、関係機関への付き添い支援、臨床心理士等によるカウンセリング及び犯罪被害者支援に詳しい弁護士による法律相談等も拡充されました。新体制での執務も10か月目に入りましたが、おかげさまで順調に支援活動が展開できています。同じフロアで執務することで、これまでにないくらいに関係機関の連携が機能し、情報の共有や支援内容の検討・提供がスムーズに行えるようになり、犯罪被害者等基本法第3条の基本理念、特に、犯罪被害者等のための施策について「被害の状況及び原因、犯罪被害者等が置かれている状況その他の事情に応じて適切に講ぜられるものとする」第2項と、「犯罪被害者等のための施策は、犯罪被害者等が、被害を受けたときから再び平穏な生活を営むことができるようになるまでの間、必要な支援等を途切れることなく受けることができるよう、講ぜられるものとする」第3項の理念を実現していく上で非常に効果的な体制であることが分かり、正に目から鱗が落ちる思いでした。

当センターでは、本年も引き続き、県、県警察のほか関係諸機関との意思疎通を密なものとし、相互理解を深めつつ、全力で支援活動に取り組んで参ります。また、皆さまが犯罪被害に遭われた際に、必要かつ適切な支援を提供できるように、県内における犯罪被害者等への支援体制のより一層の周知を図るべく、広報活動にも力を入れて参りますので、ご指導及びご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

最後になりましたが、皆さま方におかれまして、本年がご多幸な良き年になりますように祈念申し上げ、年頭のごあいさつをいたします。

## 11/25 ~ 12/1 犯罪被害者支援週間に併せて取り組み

### 街頭広報活動

全国一斉に行われる犯罪被害者支援週間とこの期間中に予定している鳥取県被害者支援フォーラム等についての広報活動を行いました。その内容としては、当センターの役員、ボランティアのほか、鳥取県犯罪被害者総合サポートセンターをはじめ、鳥取県及び県警察の皆様、さらに大学生ボランティア等多くの方々に御協力をいただき、チラシやウェットティッシュなどの配布を行いました。また、11月30日、イオンモール鳥取北店で鳥取警察署主催の被害者支援コンサートが開催され、冒頭、当センター森山事務局長のあいさつに続き、鳥取県警察音楽隊の素晴らしい演奏が行われ、最後の曲として当センターの被害者支援ソング「涙のち晴れ」を披露していただきました。また、コンサートに続いて行った被害者支援バザーでは、亀井堂さんから提供していただいたサンドイッチの販売も行いました。



#### 〈主な広報活動〉

- 令和6年11月14日 J R 鳥取駅 (鳥取市)
- 令和6年11月19日 イオン日吉津店 (日吉津村)
- 令和6年11月22日 新あじそう(株)パープル店 (倉吉市)
- 令和6年11月30日 イオン鳥取北店 (鳥取市)



### 「いのちのパネル展」の開催

「いのちのパネル展」とは、鳥取県の犯罪被害者自助グループ「なごみの会」の会員が制作した手作りパネルを使って、遺族としての想いを伝え、犯罪のない社会の実現を強く訴えているものです。



犯罪被害者週間の時期に併せて県下の各警察署では管内の犯罪被害者連絡協議会が開かれ、その際に「いのちのパネル」を展示していただきました。また、以下の場所でも展示していただきました。



- 令和6年11月25日～28日 鳥取県警察本部1階ホール
- 令和6年11月29日 とりぎん文化会館小ホール  
鳥取県被害者支援フォーラム
- 令和6年11月29日 エネットピアメインアリーナ2階  
N T T グループのイベント
- 令和6年11月30日 街頭広報・鳥取警察署被害者支援コンサート
- 令和6年12月9日～16日 鳥取市市民交流センター

犯罪被害者自助グループ「なごみの会」は、毎月第4土曜日に定例集会を開いています。

同じようなつらさを抱えた犯罪被害者遺族等がお互いに支え合い、励まし合う中から本題解決や克服を図ることを目的に集まっています。集会場所はメンバーが集まりやすいように東・中・西部と変えています。「なごみの会」に対するお問い合わせはセンター事務局（0857-20-0330）までご連絡ください。

11/29

## 鳥取県被害者支援フォーラムの開催

令和6年11月29日(金)、とりぎん文化会館小ホールにおいて、鳥取県と鳥取県警察共催で「鳥取県被害者支援フォーラム」を開催しました。会場には約200名が来場されました。

同フォーラムの司会進行は、鳥取県警察より被害者支援大学生ボランティアとして登録された鳥取大学4回生の松岡佑奈さんが勤め、同大学2回生の杉井花雪さんもお手伝いをしてくださいました。

### 第1部



第1部の開会では、石破茂内閣総理大臣からいただいた「犯罪被害者等支援への理解と協力を」というビデオメッセージを上映しました。また、当センターの佐野理事長、平井鳥取県知事にご挨拶をいただいた後、来賓として浜崎県議会議長、笠田鳥取県公安委員会委員にご祝辞をいただきました。野村鳥取県警察本部長、鳥取地方検察庁山上検事正のほか多くの県議会議員の皆様にもご臨席いただきました。

### 第2部



第2部の講演会では、1997年(平成9年)、神戸市で発生した連続児童殺傷事件のご遺族土師守様に講演をしていただきました。土師様は、当時14歳だった男子中学生に殺害された土師淳くん(当時小学校6年生)のお父様で「途切れぬ支援の重要性」と題し、「被害直後の悲嘆に暮れる中、メディアの過熱報道等にさらされていた。親戚を告別式に呼べないような状況であったが、



当時の兵庫県警や地域、学校からの支援に助けられた。」と当時を振り返られた後、さらに「犯罪被害は人ごとではない。支援は、事件直後からの介入が必要。」と話され、地方自治体の役割の重要性も強調するとともに、犯罪被害者等の支援制度の拡充などを訴えられました。

### 第3部

第3部の警察音楽隊コンサートでは、楽長以下22名の隊員による演奏が行われ、当センターの被害者支援ソング「涙のち晴れ」等4曲を披露してくださいました。素敵な演奏に感動するとともに心を和ませるひと時となりました。



### ご来場者の感想

体験を通じて長きにわたり犯罪被害者支援に取り組んでおられる姿に感銘を受けました。社会の動きや事件に関心を持ち、みんなで考えていかなければいけない問題であると思いました。

時間が過ぎても被害者、そのご家族等を生涯にわたって支えていくことが本当に必要であることを改めて認識しました。自分に何かできることはいか考へてみたいと思います。

被害者支援にまだまだ足りない部分が多いことがありました。行政・民間団体が一体となって支援していく必要を感じました。

被害を受けた時の心情、状況などを聞き、切実な思いがしました。被害者等の視点にたった支援を考えることはとても重要だと知りました。

「未来の被害者の方が恩恵を受けられるように。」と言われていたことがとても印象的でした。

## TOPICS

### 国際ソロプチミスト鳥取からの寄付



令和6年6月20日、国際ソロプチミスト鳥取様が当センターへお越しくださり寄付をしてくださいました。昨年度に引き続きのご支援、本当にありがとうございました。犯罪被害にあわれた方のために大切に使わせていただきます。



### 「被害者支援を考える講演会」の開催

令和6年7月31日、とりぎん文化会館小ホールにおいて、「被害者支援を考える講演会」を開催しました。同講演会の第1部では犯罪被害者ご家族による講演、第2部では当センターの被害者支援ソングを作詞作曲されたグループによるミニコンサートを行いました。

同講演会の司会は鳥取県警察の犯罪被害者支援大学生ボランティアの松岡佑奈さんが勤めました。

また、小ホール入口前のギャラリーでは、鳥取県犯罪被害者自助グループ「なごみの会」による「いのちのパネル展」の展示を行いました。会場には約250名が来場されました。

#### 第1部



第1部の講演会では、2019年7月18日、36人が犠牲になった京都市伏見区のアニメ制作会社「京都アニメーション」放火殺人事件のご遺族渡邊勇様（兄）渡邊達子様（母）に講師をしていただきました。渡邊様は、「想いと願い」と題して講演をされ、「同じ家族であっても事件の受け止め方は違い、必要な支援が異なることを知ってほしい。事件直後のパニック状態の中で対応を強いられるつらさも大きかったが、臨床心理士のカウンセリングで気持ちの整理が少しずつ進んでいる。」などと、犯罪被害者遺族らに対するカウンセリングの必要性を強く訴えられました。

#### 第2部

第2部のミニコンサートでは、当センターが公募した被害者支援ソング「涙のち晴れ」を作詞作曲されたグループ「涙のち晴れプロジェクト」の皆様に同曲をメインとして5曲の生演奏をしていただきました。



## ご来場者の感想



お二人が傷つきながらも前を向く姿に感服しました。恨みつらみでない体験談で非常に勉強になりました。



被害者にとって必要な支援の内容や時期というのは、それぞれ違うということわかり、必要な時に必要な支援ができる体制づくりが重要だと感じました。



お母さんの「生きているだけで丸もうけ」お兄さんの「自分の周りだけの幸福ではだめなのではないか」心に残る言葉でした。



ご遺族は悲しさ、苦しさ、怒りといった様々な感情とともに日常生活を送っているのだなあと改めて感じました。いつ、誰に起こることかわからないことなので、お互いを助け合い、理解しあう社会、不幸な人々を作らない社会を築いていけるといいなあと思いました。



服役中の加害者が「今はとても幸せ」「今の自分だったら事件は起こさなかった。」と言っていたことを聞きびっくりしましたが、社会の一員である自分につきさる言葉でした。今日の講演で周りの人への配慮の大切さに気付かされました。



自己の辛さを抑え、次に生かす姿勢に感銘を受けました。



ミニコンサートが良かった。優しい気持ちになれました。

## 倉吉東高校生徒に対する人権学習講義



倉吉東高校の生徒から「人権学習をしています。グループで犯罪被害者の人権について考えているのですが、このテーマについてもっと詳しく知りたいので話を聞きたいです。」との依頼がありました。令和6年9月16日（月・祝）午後1時30分～、当センターへ同校生徒4名（男女各2名）が来られ、森山事務局長による講義を行いました。生徒達から多くの質問がなされるなど、大変有意義なものとなりました。



## 「命の大切さを学ぶ教室」の開催



「命の大切さを学ぶ教室」では、中学・高校生を対象に犯罪被害者等である講演者から直接話を聞くことによって、生徒が犯罪被害者等への思いや立場を理解し、自分や他人の命を大切にすること等を学ぶ機会としています。本年度は以下の学校で実施しました。

年月日	実施校	講師
令和6年9月9日	私立米子北斗中学校	市原千代子様
令和7年1月30日	鳥取県立倉吉西高等学校	中本 佐智様



## 表彰



令和6年10月18日、東京都で開催された全国犯罪被害者支援フォーラム2024において、当センターが犯罪被害者支援功労団体表彰（警察庁長官・全国ネット理事長連名）を受賞しました。贈呈式には当センター理事長が出席しました。同表彰は、長年にわたり犯罪被害者支援に尽力し功労のあった団体に贈られるもので、大変名誉なものと受け止めております。日頃から当センターにご理解とご協力を来ていただいている皆様のおかげと承知しており、この紙面にて、御報告と御礼を申し上げたいと思います。引き続きご支援、ご協力をお願いいたします。



同月30日、野村警察本部長及び森本警務部長へ犯罪被害者支援功労団体表彰受賞の報告を行うため、鳥取県警察本部に訪問させていただきました。さらに、同年12月12日、鳥取県公安委員会を訪問し、勝部委員長、久本委員、笠田委員に報告させていただきました。

## 支援活動員(被害者支援ボランティア)研修



### 継続研修の開催



令和6年5月から11月の間、6回にわたり支援活動員の継続研修を行いました。センターにおける電話・面接相談、直接的支援について基本的事項を再確認しました。また、保護観察所の方に講師をしていただき、「更生保護等における被害者支援について」学ぶとともに、臨床心理士の木村先生の講義を通じて、「支援者の自己理解について」学びました。



### 中・四国ブロック研修会への参加

令和6年9月7日～8日、広島市で行われた令和6年度全国被害者支援ネットワーク（中・四国ブロック）質の向上研修上半期研修会へ、当センターの支援活動員2名が参加しました。研修会では支援に関連する法律、制度を学ぶとともに電話相談の特殊性や直接的支援の実際についてのロールプレイやグループ討議をして支援活動に必要な知識や技量を習得されました。

### 秋期全国研修への参加

令和6年10月18日～20日、東京都で開催された「全国被害者支援フォーラム2024」「令和6年度全国被害者支援ネットワーク秋期全国研修会」へ当センターの森山事務局長及び事務局員、支援活動員2名、犯罪被害者遺族の会「なごみの会」の徳田さんが参加しました。

同フォーラムでは「男児・男性の性暴力被害」をテーマに「性暴力被害の現状と回復への道のり」と題する講演を聴講しました。研修会では「司法面接の視点を踏まえた被害者支援」「面接相談」等それぞれ参加分科会に分かれて受講しました。

### 支援活動員(被害者支援ボランティア)の募集

令和7年度に向けて支援活動員を募集(2月～3月)しています。被害者等への支援に関心のある方は、HPをご覧いただくか、事務局までお問合せください。

お問い合わせ

TEL 0857-20-0330(10:00～16:00の間)  
E-mail t-higisha@voice.ocn.ne.jp



# とっとり被害者支援センターからのお願い

鳥取県共同募金会による

## つかいみちを 選べる 募金の取組み

当センターの活動は、主に会費や寄付金で運用されており、平成26年度から鳥取県共同募金会による「つかいみちを選べる募金」に参加させていただいている。本年も、運動期間が令和7年1月から3月末日までの間、実施されますので、是非ご協力をお願いいたします。

いただいた募金は、犯罪被害者等支援事業のうち鳥取県被害者支援フォーラムの開催や命の大切さを学ぶ教室などの広報啓発活動に使わせていただいております。チラシに添付された専用払込取扱票により振り込んでいただくようになっていますので、ご協力よろしくお願ひいたします。用紙が必要な方は事務局にご連絡ください。



運動期間／令和7年1月～3月

毎月  
11日は

## 「幸せの黄色いレシート」

### キャンペーンの参加 イオン鳥取北店

毎月11日、お店に各ボランティア団体の名前と活動内容が書かれた投函箱が設置され、応援したい団体の箱に黄色いレシートを入れると「レシートの金額の1%」をその団体に寄付できるというキャンペーンです。

センターも投函箱を設置していただいている。是非ご協力をお願いします。



## 賛助会員、寄付に ご協力をお願いします

一人でも多くの皆様の  
あたたかいご支援・ご協力をお願いします。

■**賛助会員** 年会費の振込により登録させていただきます。

- 個人 …… 1口 2,000円
- 法人・団体 …… 1口 10,000円

複数口での  
加入も可

■**寄付** 金額は問いません。

■**お問い合わせ先**

事務局までご連絡ください。振込手数料のかからない指定振込用紙をお送りします。(事務局TEL:0857-20-0330)

とっとり被害者支援センターは税額控除対象法人として認定されており、寄付金は支払った年額の所得控除として「寄付金控除」の適用を受けるか、又は「税額控除」の適用を受けるか、いずれか有利な方を選択することができます。いずれの控除も確定申告の手続きが必要です。

## 「ホンデリング」

本でひろがる支援の輪

全国犯罪被害者支援ネットワークのプロジェクトの一つで、皆様から不要になった本を寄贈していただくとその売却代金が犯罪被害者支援活動費に役立たれるというものです。

詳細はこちらへ <https://www.hondering.jp/>

不要本が犯罪被害者支援の一助となる活動です。  
是非ご協力ください。

## 犯罪被害者支援商品(寄付型商品)の 取組みをしています

店舗へお立ち寄りの際には、どうぞ  
ご購入・ご協力をお願いいたします。

第1号



有限会社 亀井堂  
サンドイッチを直売店限定で販売

第2号



有限会社  
SUNABA COMPANY

“新”鳥取駅前店、アートプレイスすなば珈琲の2店舗において、同店が扱うタブレットメニューにスペシャルブレンドなど4商品を表示して販売

### お問い合わせ先

鳥取県公安委員会指定「犯罪被害者等早期援助団体」



## とっとり被害者支援センター

0120-43-0874

秘密  
厳守

相談  
無料

受付時間／月～金 10:00～16:00 (年末年始・祝日を除く)

〒680-0011 鳥取市東町1丁目271番地 鳥取県庁第二庁舎7階 <https://www.t-higaisha.jp/>

西部相談所 週4日開設

無料 0120-38-5088

受付時間／毎週 月・火・木・金曜日 10:00～16:00 (年末年始・祝日を除く)  
〒683-0043 米子市末広町294 米子コンベンションセンター4階

性暴力被害は

クローバーとっとり

0120-946-328

24時間相談受付

## 鳥取県犯罪被害者 総合サポートセンター

犯罪被害者等総合相談電話

0120-00-0325

受付時間 9:00～17:00

(土日、祝日、12月29日  
～1月3日までを除く)

赤い羽根共同募金 助成事業